

**公益社団法人小豆島青年会議所**

**わんぱく相撲実行委員会概要**

	副理事長	照下修平	委員長	港広行	副委員長	大和美祈
発足に至る背景並びに現状分析	わんぱく相撲小豆島場所は、島内の子供たちにとってスポーツとしての相撲を通じて礼儀、勝負の難しさ、相手を思いやる心を経験するのに、絶好の場です。また、優勝した児童は全国大会に出場することができ、島の中だけではなかなかできない貴重な経験を通じて子供たちに夢を提供できる事業です。本事業はこれまで30年以上にわたり開催されており、今では世代を越え、社会教育の一環として島内で広く認知されています。					
事業内容	1) 小豆島わんぱく相撲 2) わんぱく相撲全国大会					
対象者(動員目標数)	1) 小豆郡内小学生(50名)、(公社)小豆島青年会議所正会員27名 2) 小学生3名、(公社)小豆島青年会議所正会員数名					
手法(理由)	1) 青少年に道徳心や礼儀を学ぶ機会を提供するため。 2) 青少年が自ら成長していく機会を提供するため。					
手法(目的)	1) 青少年にスポーツとしての相撲に触れ、礼儀や思いやりの心を育成する。 2) 青少年に努力することの大切さを学んでもらうと同時に、夢を与える。					
手法(概要)	1) 第31回わんぱく相撲小豆島場所の開催。 2) 第36回わんぱく相撲全国大会への参加。					
パートナー	1) 小豆島相撲連盟 公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団 琴勇輝一巖 琴勇輝後援会 小豆島町 土庄町 小豆島町教育委員会 土庄町教育委員会 2) 小豆島相撲連盟 (公社)東京青年会議所					
効果	1) 青少年の精神と肉体の健全な育成に寄与する。 2) 青少年の自己成長力を高める。					

**わんぱく相撲実行委員会**

**<事業計画>**

1. わんぱく相撲小豆島場所の実施(6月)
2. わんぱく相撲全国大会への参加(11月)
3. 例会の設営(3月、7月、9月、11月)
4. その他

**<事業フレーム>**

運動・事業名	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. わんぱく相撲小豆島場所の実施(6月)	引継ぎ			企画・立案 討議 協議 審議				実施	検証			報告・決算		引継ぎ
2. わんぱく相撲全国大会への参加(11月)	引継ぎ			企画・立案 討議 協議 審議									実施	検証・報告・決算・引継ぎ
3. 例会の設営(3月、7月、9月、11月)	引継ぎ			設営				設営			設営		設営	引継ぎ
4. その他	通年													